

授業計画							
週	授業項目	時間	授業内容	自学自習 (予習・復習)内容	セルフ チェック		
1							
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
期末							
16	ガイダンス 導関数および微分の応用	2	授業の進め方および評価方法について説明する。 関数の導関数を計算して、関数の増減やグラフ、最大・最小について調べる。				
17	関数の極限、関数の展開	2	[5-1:12]微分法 [5-1:13]微分法の応用	先週の講義内容・問題復習			
18		2	関数の極限、テイラー展開、マクローリン展開を計算する。 [5-1:12]微分法 [5-1:13]微分法の応用	先週の講義内容・問題復習			
19	不定積分	2	さまざまな公式を利用して、不定積分を計算する。 [5-1:14]積分法 [5-1:15]積分法の応用	先週の講義内容・問題復習			
20	定積分	2	定積分、微分と積分の関係、広義積分を計算する。 [5-1:14]積分法 [5-1:15]積分法の応用	先週の講義内容・問題復習			
21	定積分の応用	2	面積や曲線の長さ、体積や表面積を求める。 [5-1:14]積分法 [5-1:15]積分法の応用	先週の講義内容・問題復習			
22	偏微分と重積分	2	偏微分を学び、関数の極大・極小や最大・最小を調べ、重積分について学び、累次積分として計算する。 [5-1:16]偏微分 [5-1:17]重積分	先週の講義内容・問題復習			
23	後期中間試験(行事予定で適宜可)	2		先週の講義内容・問題復習			
24	重積分の応用	2	重積分を利用して、体積や曲面積を計算する。 [5-1:17]重積分	先週の講義内容・問題復習			
25	連立1次方程式	2	掃き出し法やクラメルの公式を用いて、連立1次方程式を解く。	先週の講義内容・問題復習			
26	行列式	2	行列の行列式を計算する。 [5-1:10]行列	先週の講義内容・問題復習			
27	行列の計算	2	行列の演算や逆行列を計算する。 [5-1:10]行列	先週の講義内容・問題復習			
28	1次独立、行列の階数、1次変換	2	ベクトルの1次独立、行列、1次変換を学ぶ。 [5-1:9]ベクトル	先週の講義内容・問題復習			
29	行列の固有値と固有ベクトル	2	行列の固有値、固有ベクトルを求める。	先週の講義内容・問題復習			
30	行列の対角化	2	固有値、固有ベクトルを用いて行列を対角化する。	先週の講義内容・問題復習			
期末	期末試験	[2]					
	学習時間合計	30	実時間	22.5			
自学自習(予習・復習)内容(学修単位における自学自習時間の保証)				標準的所用時間			
①	レポート(その週の講義内容に沿った内容について演習課題を課す。)			各2時間×15回			
②							
③							
備考欄							
(各科目個別記述)							
・ この科目的主たる関連科目は情報通信システム工学科科目関連図一覧表を参照のこと。 (モデルコアカリキュラム)							
・ 対応するモデルコアカリキュラム(MCC)の学習到達目標、学習内容およびその到達目標を【】内の記号・番号で示す。 (航空技術者プログラム)							
・ 【航】は航空技術者プログラムの対応項目であることを意味する。 (学位審査基準の要件による分類・適用)							
科目区分 : [専攻外] 専攻に係る単位以外の科目							

学習時間は、実時間ではなく単位時間で記入する。(45分=1、90分=2)